

「生誕 100 年 遠藤周作展 ―ミライを灯すことば」
の実施報告について

- 1 開催期間：2023 年 10 月 21 日（土）～12 月 24 日（日）
- 2 開催場所：町田市民文学館ことばらんど 2 階展示室
- 3 観覧者数：3,401 人【有料：1,951 人】／54 日間
（1 日平均：63 人【有料：37 人】）
- 4 特別協力：長崎市遠藤周作文学館
- 5 開催報告

町田ゆかりの作家・遠藤周作の生誕 100 年を記念し、次世代に語り継ぐべき文学としての意義を提示するため、遠藤文学の「ことば」に焦点をあてた展覧会を実施しました。

現在活躍中の作家 4 名の方々に、純文学の代表作 6 作に対する現代的なテーマでの解説をご執筆いただき、いま読むべき文学としての意義を提示しました。会場には直筆の原稿やノートなどのほか、作品の内容に触れてもらうために作品やエッセイの抜粋をバナーやパネル等のグラフィックで提示し、「ことば」の世界に浸れるような空間を作り出しました。

また初めての試みとして、ふるさと納税で市外の方々のご協力を得たほか、展覧会会期外の 2023 年 3 月から定期的にイベントを重ね、様々な団体・施設と連携をとりながら、長い期間をかけて生誕 100 年を盛り上げてきました。

こうした取り組みにより今回の展覧会は、遠藤文学に多角的に迫り、未来を灯すメッセージを読みとっていただく機会になったと考えています。

(1) 関連事業

展覧会会期前には 8 イベントを実施し、会期中は、講演会等に加え他施設との共催イベント、12 月からのクリスマス企画など、13 イベントを実施。いずれも参加者が多く盛況でした。詳細は別紙のとおりです。

(2) 資料

直筆原稿などの主な資料は長崎市遠藤周作文学館から借用。2020年・2021年・2023年の新発見資料や当館所蔵の初公開原稿などを含む約250点の資料を展示しました。主な出品資料は以下のとおりです。

自筆原稿：34点／草稿ノート・日記等：12点／
書籍：84点／愛用品 25点

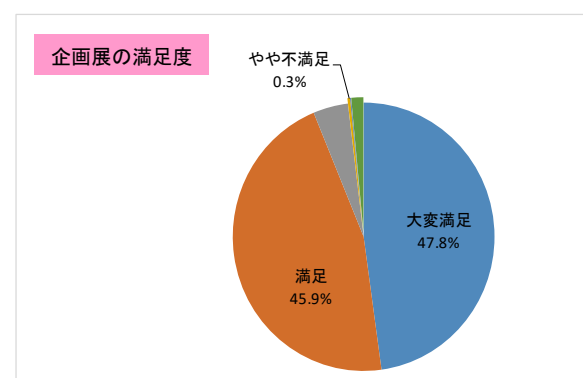
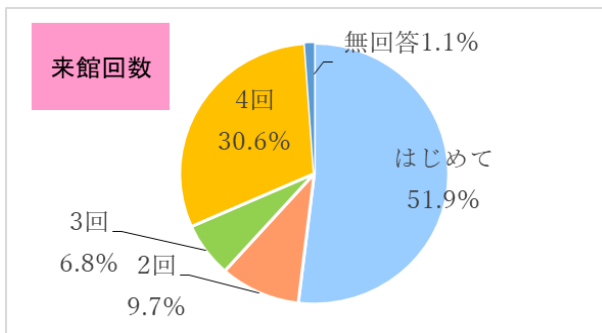
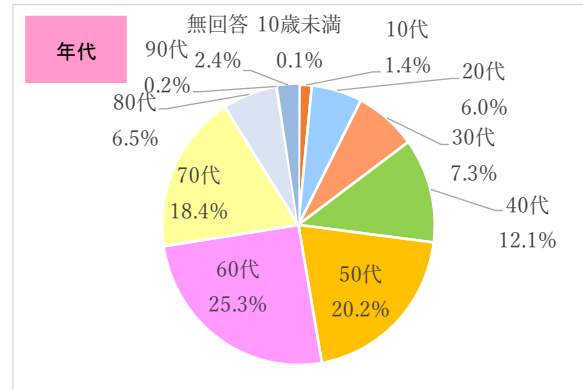
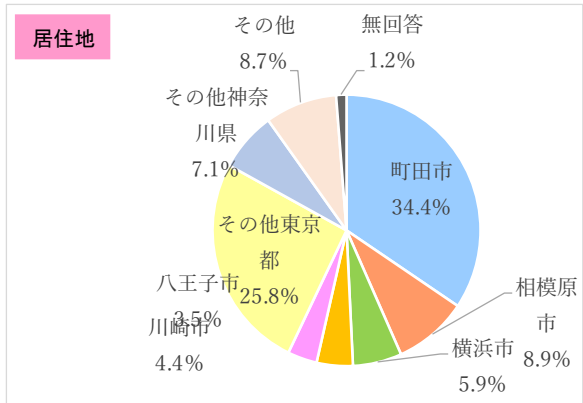
(3) パブリシティ

- ・「周作クラブ」会報
- ・読売新聞、都政新報、町田法人会広報誌「KAWASEMI」
- ・「東京新聞」（有料広告）
- ・『広報まちだ』、『生涯学習 NAVI』
- ・ポスター・チラシ
- ・町田市公式ホームページ、Web、SNS

(4) 来館者アンケート

居住区分では町田市民が34.4%と割合が高く、地元作家への関心の高さがうかがえました。年代は60代が25.3%と最も多く、次いで50代(20.2%)、70代(18.4%)となり、想定した中高年が主な観覧者となりましたが、10代～30代も14.7%おり、若い世代に向けて遠藤の「ことば」を発信することもできました。満足度では93.7%の方から満足の評価を得ることができ、「今回の展示を見て、それぞれの作品の特徴を改めて知ることができました」「展示されている文章が今の自分にとってもひびくものばかりで、このタイミングで出会うことができ良かったと思います」等、作品を読んだことがある人はもちろん、読んだことがない人の心にも訴えかけることができました。

■アンケート集計より



■展示会場風景



【報告事項3】別紙

開催日	イベント名	参加人数	その他
先行イベント			
2022/10/7 ～ 2023/1/5	ふるさと納税「遠藤周作生誕100年記念展を応援しよう！」	—	寄付額： 812,000円
2023/3～	記念動画「生誕100年記念 遠藤周作展」	—	
3/21	加藤宗哉講演会 「遠藤文学のこれから ～新発見作品を中心に」	100人	
5/13	ミュージカル×朗読 「わたしが・棄てた・女～音楽座ミュージカル「泣かないで」より」	65人	音楽座ミュージカルとの共催事業
7/15	今井真理講演会×劇団民藝座談会「遠藤文学のこれから～『戯曲善人たち』をめぐって」	82人	劇団民藝との共催事業
8/19	「こりあんの森おはなし会 in せりがや」	17人	「Future Park Lab 2023 Summer」の一環
7/1～9/20	「ことばらんどショートショートコンクール2023」に「遠藤周作賞」を設置	1002人	
10/18	3水スマイル講座「遠藤周作と狐狸庵先生」	33人	生涯学習センターとの共催事業
会期中イベント			
10/28	夏川草介 講演会「作家が語る遠藤文学 ～「海と毒薬」をめぐって」	78人	
11/3	山崎ナオコーラ×今井真理 対談「作家が語る遠藤文学 ～「白い人」をめぐって」	76人	

12/2	映画「深い河」上映会	173 人	
12/9	講演会「遠藤文学が時代を超えるわけ」	80 人	
11/4、 11/29、 12/24	展示解説	52 人	
会期中共催イベント			
9/27～ 12/1	版画美術館・常設展示室「腐蝕の刻—エッチングの世界」展でのルオー版画展示	—	
10/21～ 12/10	町田市立国際版画美術館との相互割引	—	
10/28、 10/29	舞台「合唱物語 沈黙の声」	405 人	桜美林大学との共催事業
11/4～5	玉川学園駅前連絡所「センターまつり」PR ミニパネル展	1126 人	玉川学園駅前連絡所との共催事業
11/11	ノームをさがそう！ in せりがや	—	配布数：465 枚 「Future Park Lab2023 Autumn」の一環
追加イベント			
12/8、 12/17、 12/20	展示解説	16 人	
12/1～ 12/24	解説ガイドの配布（先着 800 名）		
12/1～ 12/24	カンバッジプレゼント（平日先着 10 名）		平日来館者対象